

【出展】 ZDNet Japan

ウェブページタイトル：SCSとサイバーテックが協業--CurlとNeoCoreXMSの連携によるRIA開発を推進

URL：https://japan.zdnet.com/article/20414944/

最終アクセス年月日：2010年6月10日

ホEDITION▼パー 企業情報センター▼ CNET Japan TechRepublic Japan [メルマガ登録](#) [f](#) [Twitter](#) [RSS](#)



ZDNet Japan > 経営 > 解説

SCSとサイバーテックが協業--CurlとNeoCoreXMSの連携によるRIA開発を推進

ZDNet Japan Staff 2010-06-10 14:46

シェア 0

ツイート

noteで書く

0



サイバーテックと住商情報システム（SCS）の両社は6月9日、アライアンスパートナー契約を締結し、サイバーテックが提供するXMLデータベース「NeoCoreXMS」と、SCSが提供するリッチクライアント製品「Curl」の両製品について協業すると発表した。

Curlは、日本語版が2003年から提供されている主に企業向けのリッチクライアント製品。ウェブクライアント活用しつつ、従来のクライアント／サーバシステムと同様の複雑なユーザーインターフェースを実現できる。帳票のレイアウト構築や印刷といった工程もクライアント側で行え、これまで基幹系の業務システムにおいて、国内450社以上に採用されているという。

NeoCoreXMSは、XMLデータをスキーマレスでそのまま格納できる柔軟性の高いXMLデータベースパッケージで、DPP（Digital Pattern Processing）による高い検索性能を持つという。これまでの導入企業は500社以上で、富士キメラ総研による市場調査では、国内シェア1位を3年連続獲得しているという。

今回の協業に基づくCurlとNeoCoreXMSの連携機能では、Curlで開発されたクライアントアプリケーションが、Javaベースのウェブアプリケーションを經由して、NeoCoreXMSに格

納されたXMLデータを参照する。クライアント側で入出力項目や表示項目の追加変更が必要になった場合でも、Curlの開発環境で画面定義を修正するだけでよく、ウェブアプリケーションやデータベース側の変更が不要になる点が最大の特長という。両社では、共同でのセミナーやマーケティング活動を行い、RIAとXMLデータベースを組み合わせたアプリケーションの開発を訴求していくという。

製品解説	カテゴリ	ASAHI INTERACTIVE	USA Business Sites
特集	CIO	CNET Japan	CBS NEWS
事例	クラウド	ZDNet Japan	CNET.com
ブログ	クライアント	builder by ZDNet Japan	CNET Channel
トップインタビュー	セキュリティ	TechRepublic Japan	TechRepublic
ホワイトペーパー	ソフトウェア	Tetsudo.com	ZDNet.com
企業情報センター	サーバ		International Business Sites
プレスリリース	ストレージ		Australia
イベント情報	ネットワーク		Asia
IT製品比較	ミドルウェア		France
その他	運用		Germany
キーワード解説	マーケティング		UK
	ビッグデータ		US
	キャリア		
	オフトピック		
	事例		
	調査		
	Windows Server		

The Japanese edition of 'ZDNet' is published under license from A Red Ventures Company, Fort Mill, SC, USA. Editorial items appearing in 'ZDNet Japan' that were originally published in the US Edition of 'ZDNet', 'TechRepublic', 'CNET', and 'CNET News.com' are the copyright properties of A Red Ventures Company, or its suppliers. Copyright (c) A Red Ventures Company. All Rights Reserved. 'ZDNet', 'CNET', 'TechRepublic' and 'CNET News.com' are trademarks of A Red Ventures Company.